



ベルマークでユニセフ支援！

「スクール・フォー・アフリカ」ブルキナファソの子どもたちの教育を支援

皆さまのPTAでは、ベルマークの収集活動をされていますか？ベルマークの用途のひとつに「友愛援助」という仕組みがあり、これを通じてユニセフを支援していただくことができます。

紛争や貧困、自然災害など、厳しい状況のなかで生きる世界の子どもたちのためにできることはないだろうか？という皆さまの声に呼応してつくられたのが、ベルマーク運動の「友愛援助」。ベルマーク預金を直接寄付にあてる仕組みで、1998年にスタートしました。

第27回友愛援助（2024年4月から2025年1月）でも、支援先のひとつとしてユニセフが選定されています。ベルマークを通じたご支援は、西アフリカのブルキナファソという国で、「子どもにやさしい学校」を広める活動に役立てられます。厳しい状況下で、教育の機会を奪われがちな子どもたちが、安全な環境で、質の確保された教育を受けられるように、校舎建設や、備品・学用品の提供、先生の養成、地域社会への啓発、緊急事態下の子ども

への教育支援などが実施されます。協力校には、ベルマーク教育助成財団から受領書や感謝状などが届きます。金額も問いませんので、端数のベルマークも寄付していただくことが可能です。ぜひ、ベルマークを通じて、皆さまのあたたかいお気持ちをお寄せいただければ幸いです。



本製品は環境に配慮し、FSC®認証紙を使用しています

詳しくは、ベルマーク教育助成財団のホームページ(bellmark.or.jp)をご参照ください。▶▶▶
(※申込用紙はトップページの「ダウンロード」タブから、「友愛援助事業」ページにてダウンロードできます)



© UNICEF/UNI280376/Tremeau
ブルキナファソ国内の治安の悪化により国内避難民になってしまったナビラちゃん(写真右)。ユニセフの支援で再び学校に通えるようになりました(二次元コードより、動画をご覧ください)。



気候変動の影響により干ばつや洪水が頻発し、農業などが深刻な影響を受けているブルキナファソ。さらに、国境沿いの地域を中心に発生した武装勢力による襲撃により治安が悪化し、多くの人が国内避難民となっています。新型コロナウイルスもこの状況に追い打ちをかけた。とりわけ、教育へのアクセスや教育の質の改善は、緊急に取り組みなければならない課題です。皆さまのご支援が、「勉強したい」という子どもたちの願いを支えます。

令和6年度 第69回ユニセフ学校募金

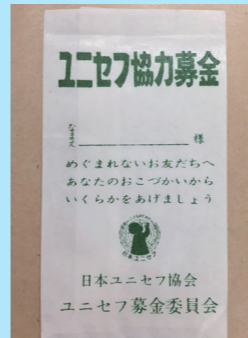
PTA・保護者会での活動のご案内

—ユニセフ学校募金へのご協力をお願いいたします—

ユニセフ(国連児童基金)の活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。



©日本ユニセフ協会
戦後の学校の給食の様子(福岡県)



©日本ユニセフ協会
69年前に、学校から始まった「ユニセフ募金」

いま、世界では、貧困、紛争、気候変動など、たくさんの危機的状況が起きています。こうした社会課題の中で、最も影響を受けるのは、厳しい環境に暮らしている子どもたちです。ユニセフは、世界中の子どもたちが「子どもの権利条約」で定められている「子どもの権利」を守られ、自分の可能性を伸ばして成長できるように、活動を続けています。

日本の子どもたちも、ユニセフと無関係ではありません。第二次世界大戦後、日本でも、たくさんの子どもたちが家を焼かれ、食べ物も足りずに厳しい暮らしをしていました。ユニセフは、1949年から1964年までの15年間、日本の子どもたちのために、給食のための脱脂粉乳(粉ミルク)や医薬品など、当時の金額で約65億円という大きな支援を行いました。

実は、いま日本中で行われているユニセフ募金は、当時ユニセフから支援を受けた子どもたちからの「恩返し」の気持ちをきっかけに、全国の学校で一斉に始まった「ユニセフ協力募金」という10円募金が始まりました。ユニセフ学校募金活動は今年で69年目を迎えます。

学校・園のPTA・保護者会の皆様には、どうかユニセフの活動にご賛同をいただき、引き続き、あたたかなお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

世界の子どもと出会う場所 ユニセフハウス

入館料無料、バス2台分の駐車場もあります！ 東京都港区高輪4-6-12 (JR/京急品川駅から徒歩7分)

世界の子どもの現状とユニセフの活動を伝える展示施設ユニセフハウスは、2022年秋、展示スペースの大幅なリニューアルを行いました。コンセプトは、「世界の子どもと出会う場所」。同じような年齢の子どもたちや世界で起きているさまざまな出来事との出会いを通じて、「子どもの権利」について学び、考えていただけるスペースです。海の向こうの子どもたちの暮らしや思いを知り、わたしたちの間にある「おなじ」と「ちがひ」を見つけ、ユニセフと一緒に「すべての子どもにとって必要なものは何か」を考えてみませんか。ユニセフハウスで皆さまをお待ちしています。東京にお越しの折や見学会等でぜひご活用ください。



©日本ユニセフ協会



©日本ユニセフ協会

展示スペースはウェブサイトからもご覧いただけます。
unicefhouse.jp

ユニセフハウス 検索



- (ご注意)
- この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号および金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入ください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 - この用紙をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 - 払込みの際、法令等に基づき、ご依頼人様(および代理人様)の運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
 - この用紙の通信欄・ご依頼人に記載されたおとこと・おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 - この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。
 - なお、備考欄に「口座払」の印字をしたものは、通常貯金口座から指定口座への払込みが行われたものです。

収入印紙
課税相当額以上
貼付

印

さまざまなツールをご用意しています！

バザーや募金活動の機会にご活用ください！

ユニセフ文化祭セット

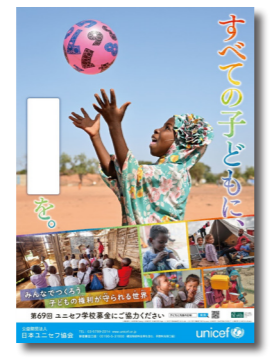
- 募金呼びかけポスター
……3種類 各1枚
- 厚紙製組み立て式募金箱
……2箱 (19.4cm×14cm×7.5cm)
- ポスターセット「ユニセフってなあに」
……1セット
- 配布チラシ
……100枚

(写真はイメージです)



令和6年度(2024年度) テーマポスター「みんなでつくる子どもの権利が守られる世界」

イベント、街頭募金、学校内の掲示などに広く活用いただけるポスターです。「すべての子どもに、_____を。」と空欄を設けており、空欄に入れる言葉をみんなで考えてから、活動に取り組むこともできます。



貸出教材 水がめ・地雷レプリカセット・蚊帳(かや)

水がめに水を入れて、水道が普及していない地域で川や井戸から水を毎日運ぶ大変さを体験するなど、さまざまな体験型の展示をすることが可能です。*貸出には送料がかかります。



ユニセフ資料・教材のお申し込み

学校・園名 (PTA・保護者会名)		
ご担当者名		
お届け先	〒 -	
ご連絡先	TEL	Email
資料名	※ご入用の資料名をお書きください	

↓ 送信先: (公財)日本ユニセフ協会 学校事業部 ↓

FAX: 03-5789-2034 TEL: 03-5789-2014 Email: se-jcu@unicef.or.jp

講師派遣・オンライン授業

家庭教育学級・親子教室・講演会などの折に、講師が出向いてユニセフ教室やワークショップを行います。27道府県にある協定地域組織から伺えるほか、オンライン授業も対応可能です

- 講師派遣のテーマ例 ……
- ユニセフと世界の子どもたち ●世界の課題とSDGs
 - 「子どもの権利条約」

こんなテーマでも！ PTAで「子どもの権利条約」を学んでみませんか

いま、学校でも家庭でも「子どもの権利」の視点から子育てや教育を考えようという機運が高まっています。1989年に国連で採択された「子どもの権利条約」を、日本は1994年に批准していますが、この条約について知っている方はおとなも子どももまだ少ないのが現状です。子どもたちにはどんな権利があるのか、おとなにはその権利の実現のためにどんな責任と義務があるのか。また、子どもの権利が実現されるとはどのようなことなのか。「子どもの権利条約」をテーマに、日々の生活を振り返ってみませんか？講演のほか、ワークショップ形式での学習会も可能です。講師派遣のご依頼時に、子どもの権利条約のテーマ希望とお伝えください。

※費用として、講師の交通費(往復)と資料・教材の往復送料のご負担をお願いします。
※希望日の1カ月前までに、(公財)日本ユニセフ協会 学校事業部 (TEL:03-5789-2014 Email: se-jcu@unicef.or.jp)にご相談ください。



©日本ユニセフ協会



©日本ユニセフ協会

講師派遣 ユニセフ 検索



令和6年度第69回ユニセフ学校募金は、「みんなでつくる子どもの権利が守られる世界」をテーマに実施中です。募金は、右の振込用紙をご記入のうえ、郵便局からご送金ください。硬貨取扱手数料を含む送金に関する手数料はすべて免除となります。硬貨取扱手数料を含む送金にあたり、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

99	払込取扱票									
口座記号番号										金額
001905										31000
加入者名										備考
公益財団法人 日本ユニセフ協会										免
ご依頼人・通信欄										窓口専用
おとこ・おなまえ (フリガナ)										
住所										
電話番号										
メールアドレス										
募金の使途を指定する場合は、受付中の募金名をご記入ください。ご指定のない場合は、ユニセフの通常事業全般に役立てさせていただきます。(90155)										日附印
ご依頼人欄に、おとこ・おなまえをご記入ください。(承認番号東第60982号) これより下部には何も記入しないでください。										

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001905									
加入者名	公益財団法人 日本ユニセフ協会									
金額	31000									
ご依頼人	様									
料金	(消費税込み) 日附印									
備考	円									

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。切り取らないでください。

この受領書は、大切に保管してください。